



**Topic!**

**市の旬な情報を発信**

4月13日(水)放送のMRTTテレビ「幸せ上々みやこのじょう」では、本区間の開通について開通式典の様子を交えながら紹介する予定です。

に向けて、全力で取り組みたい」と力強くあいさつしました。

今回の「乙房IC～横市IC」間延長約3kmの開通により、全体の約8割が開通した本道路。また、昨年11月には都城IC～乙房IC間が令和6年度に開通することが国土交通省から発表され、全線開通に向けた動きがますます加速しています。

3月12日、「乙房IC～横市IC」間の供用開始に当たり、国や県、市など、多くの関係者が参加した開通式で、池田市長は「本道路は、『防災・経済・医療』の道として非常に重要な道路であり、全線がつながってこそ、最大限真価を発揮する。今後とも引き続き、一日も早い全線開通

**全線開通に向けて**

都城志布志道路は、本市を起点に鹿児島県曾於市を経由し志布志市に至る、総延長約44kmの自動車専用道路です。九州縦貫自動車道宮崎線や、東九州自動車道と接続することで広域交流ネットワークを形成し、南九州圏域の発展に大きく寄与します。

特に「防災の道」「経済の道」「医療の道」としての機能強化が期待されています。圏域の「命」と「暮らし」を守る重要な役割を担っています。

**都城志布志道路の役割**